

リレー・フォー・ライフ芦屋を応援くださった全ての方へ

おかげ様でリレー・フォー・ライフ・ジャパン2008 in 芦屋は大成功で終了することができました。来場者は一日間で延べ三千人を超え、会場での寄付金も百万円を超過しました。

「参加して良かった」「来年もまた来たい」とお声を頂戴できました。

おかげ様でリレー・フォー・ライフ・ジャパン2008 in 芦屋は大成功で終了することができました。

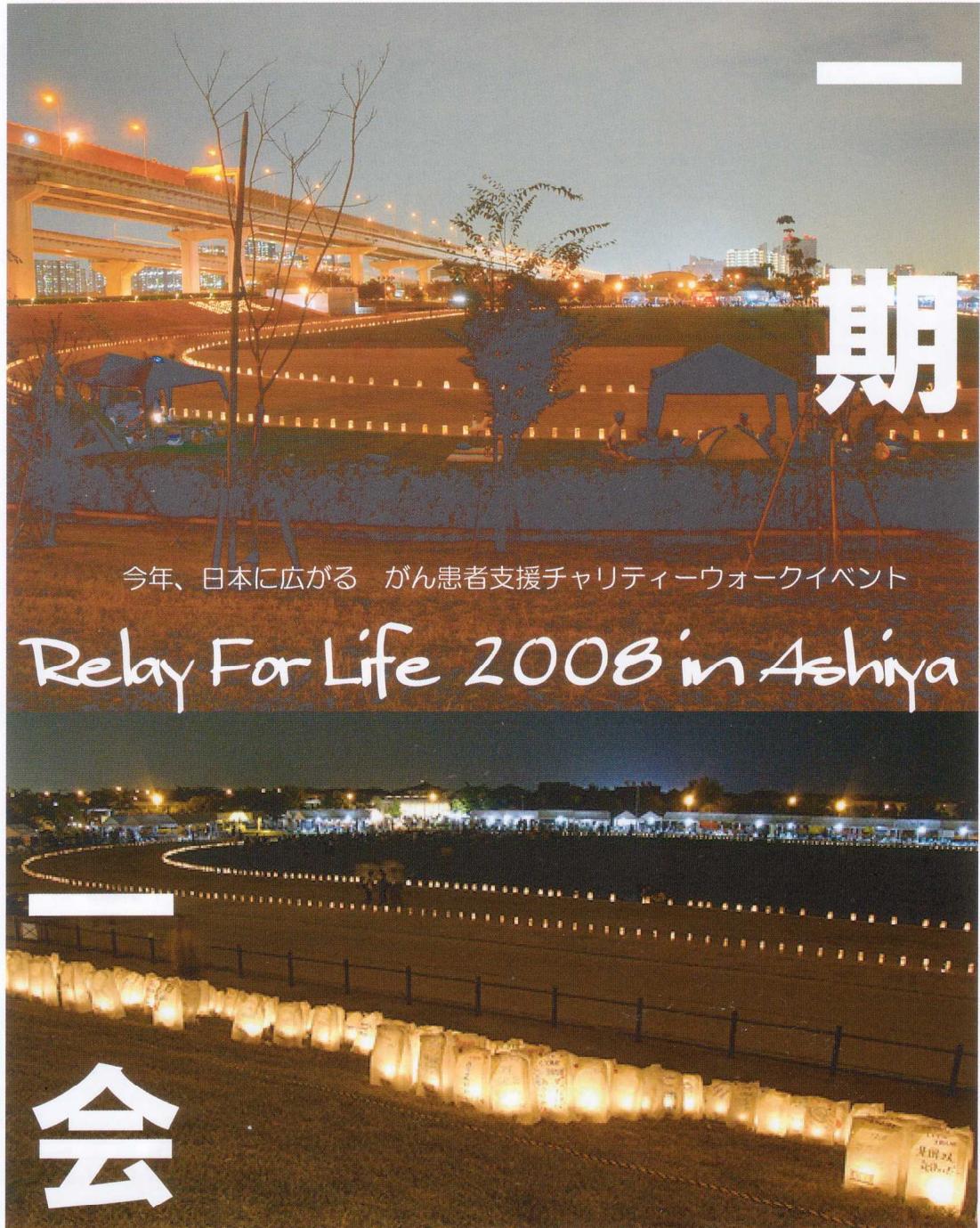
芦屋でのリレー・フォー・ライフは昨年に続いて二回目となります。第一回目とは違う難しさもあり本当に開催できるのかと危ぶまれた中、大会を開催でき、24時間という長丁場を事故なく無事に終了できました。

日本でリレー・フォー・ライフが始まります。この間、開催場所は一年目の一ヶ所

(つづけば)二年目の二ヶ所(芦屋、東京)、三年目の六ヶ所(芦屋、室蘭、新横浜、徳島、高知、大分)と着実に広がりを見せています。

元協力団体の方々、ボランティアの方々、協賛・後援団体の皆さん、メディアの方々、全国からご声援下さった皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

日本でリレー・フォー・ライフが始まります。この間、開催場所は一年目の一ヶ所



それは夏の終わりに再び芦屋に灯された二年目の命の光…



活動報告書

「ご参加」協力くださる方々も、地元の方々、学生・企業ボランティアの方々へと広がりつあり、「リレー・フォー・ライフ」の理想である「がん患者・家族・市民・医療従事者・行政・企業など多数の想いを一つにし、社会全体でがんと向き合う世の中を目指す」という方向に近づきつつあると感じております。とは言え、日本人の三人に一人ががんで亡くなる時代であることを思えば、まだまだ、がんに対する取り組み課題も多く、「リレー・フォー・ライフ」自身ももっと身近な存在になっていく必要を感じております。

リレー・フォー・ライフは市民ボランティアによるチャリティ・イベントです。応援下さる皆さんお一人お一人が参加者であり、イベントを作ついく力になります。今後とも応援くださいますよう、宜しくお願い申上げます。

リレー・フォー・ライフ
関西実行委員会
スタッフ一同

リレー・フォー・ライフ関西実行委員会は、活動に賛同いただけた皆様からの協賛金によって運営されております。来年以降の継続的な運営の為にも、より多くの皆様からのご寄付を受付しております。

「お振込先」郵便振替口座：00970-0-319325 リレーフォーライフ関西実行委員会（※振込手数料はご負担下さい。）
リレー・フォー・ライフ関西実行委員会：Tel. 0797-57-0007 ホームページ：<http://ashiya.rfl-jp.net/>



つなげた命のリレー、つながる「がん撲滅」への願い

2008年9月13日、早朝に降った雨も、サバイバー達の熱気に退散したのであろうか。一年目の「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2008 in 芦屋」は、晴れ渡る空の下、今年も無事開幕の日を迎えた。昨年の日本初の24時間開催に引き続き、今年も熱き24時間が幕を開けた。

二年目の懐かしい顔との再会を喜ぶ姿。昨年の報道を見てぜひ参加したいと心待ちにしていた新規の参加者等、総勢三千名が、続々と会場を訪れ、それぞの交流の花があちらこちらで咲いていた。



2年目のサバイバーフラッグを掲げてサバイバーウォークがスタート。

そんな僕達を後押し下さったのが、沢山の応援して下さる方々だった。地元の方々は「リレー・フォー・ライフの意義は参加して初めて分かった。来年こそお手伝いしたい」と仰って下さり、ボランティアの高校生も「ルミナリエのメッセージを読み、命の大切さを考えさせられた」という嬉しい声を寄せてくれた。そして何よりも全国の実行委員会の仲間達。同じ想いと悩みを共有し、励ましあいながら準備をすることで、関西のメンバーも新たな勇気をもつてることができた。

そうして迎えた本番。去年に続いて参加下さった方の懐かしい顔。新しい方の期待に満ちた顔。去年と

一回目のリレー・フォー・ライフ芦屋は、一回目とはまた違った難しさがあり、感動がある大会だった。昨年の芦屋大会の感動のフィナーチから、あつという間の一年だった。終了直後は、全国から沢山の感動のメッセージを頂き、スタッフも写真やビデオを見ていた。けれど時間が経つにつれ燃え尽き症候群のようになり、本当に継続できるのだろうか?と不安が大きくなつていった。

そんな僕達を後押し下さったのが、澤山の応援して下さる方々だった。リレー・フォー・ライフの理想は「がん患者・家族・市民・医療従事者・行政・企業など多数の想いを一つにして社会全体でがんと向き合ふ世の中を作ること」だ。全国でリレー・フォー・ライフがもっと身近な存在になり、がんで苦しまなくて済む世の中への一助になれば素晴らしいと思う。



24時間ウォークを終えたシンボルタスキを手に達成感と喜びを参加者達と分かち合う大隅氏(写真中央)

女性のがん、認知を広め早期発見の為の検診を!

13日16時からはステージでサバイバートークショードが開催された。

今年のテーマは「もつともっと知つてほしい女性のがん」。パネリストには「がんといこまい」山下さん(写真左)、牧野さん、「RFL・大分」坂下さん(写真右)、患者会「ぎんなん」辻さん、そしてアドバイザーとして自身もがん体験者である芦屋市立病院院長金山先生が登壇。笑顔で前向きなトーンで、ステージ前の参加者も熱心に耳を傾けていた。

トークショーの最後にはアグネス・チャンさん(写真中央)がスペシャルゲストとして登場、「ほほえみ大使」として参加者への応援メッセージと共に、ステージ前の参加者も熱心に耳を熱唱。会場は感動の渦に包まれた。



RFLの為に作った「この良き日に」を熱唱するアグネス

皆様から頂戴した寄付金を元に、大会運営経費を除き、財団法人日本対がん協会に1,870,374円を寄付させていただきました。財団法人日本対がん協会では、がん患者支援活動に活用させて頂く予定です。皆様のご厚意に、実行委員会スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

大丈夫、あなたはひとりじゃない

ともすると闘病は孤独な闘いである。でも、「ここに来れば同じ経験を経て、それでも笑顔で前向きに、精一杯命を楽しんでいる仲間達に会うこと」が出来る。病を隠す必要もない。

「来年また必ずここに来おう。一緒に歩こう。」その約束を果たす為に、必死に苦しい治療や不安と闘つてきた人達が、ここで再会できた喜びは深い。「諦めたらあかん。」サバイバー歴三十年のスタッフ明路さん(写真後姿)は涙ぐむ闘病仲間にいつも優しく、そして力強くこの言葉を送る。

また、愛する人をがんで亡くした遺族達もここにはやつてくる。

取り残された悲しみ、寂しさ、治療法に対する後悔、もつとああしてあげればよかつたという心残り……



…参加者の声…

- ◆亡くなった友人が、昨年参加していたRFL。去年友人が誘ってくれたRFLは、どんな所だろうと思って来てみました。重い感じのところかと思って、すごく決心して来たのに、なんだすごくみんな明るくてびっくり！(一般参加者)
- ◆1年前に告知され、抗がん剤治療が辛かった。娘のことも心配だった。余命宣告も受けていた。TVでRFLを知って、今年は絶対に参加しよう誓っていた。娘と参加できて、本当に感無量。(サバイバー女性)

◆TVで去年のRFLを知った。治療中でルミナリエの参加をしたけれど、今年は絶対に歩きたかった。アグネスさんと数分話ができる、励まされた。芸能人がこうしてがんの事を知ってもらう活動に参加していることで、より身近なものになって欲しい。(サバイバー女性)

◆自分と同世代の若いがん患者がいて、驚いた。皆さん、普段どう不安を向き合っているのかもっと話がしたい。(サバイバー30代男性)

◆絵本読み聞かせの時間は“子供達に命の大切さを伝える”だけでなく、大人も子供も、聞く側も読む側も、絵本を読み合うことで“追悼”“励まし”“自分自身の気持ちの整理”などの意義深い時間を得ることができました。(スタッフ)

◆名古屋からわざわざ来られたサバイバー様がマッサージの最中に「こうしてRFL芦屋で開催されて有り難い。来れたことに感謝している。

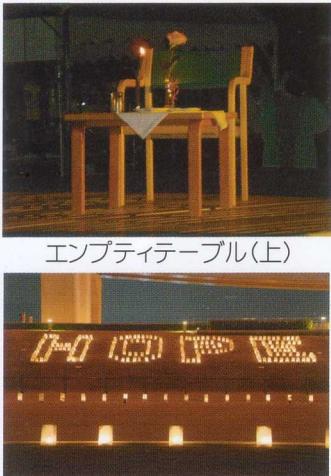
各地で出来れば良いコミュニケーションが出来ますね。」と語られたことに感動。(スタッフ)

◆フラッグテントでリボンをつけて頂く時、「あ、私ね乳がん！何色かしら～」と大きな声で笑顔でおっしゃって、「普段はこんな風に言えないけど、ここでは言えるもんねー！」とあははと笑っていた方が印象的でした。少し、胸の痛い想いでいた。(スタッフ)



今年からルミナリエタイムに始まった「エンブティイ・テーブル」。がん撲滅への願いの象徴がステージに浮かび、詩が朗読された。

ルミナリエの中、昨年の仲間や家族がたとえこの世を去ってしまったとしても、彼らの魂は再びこの地を訪れ、遺された私達の未来へ温かい手を送ってくれていることだ。



ルミナリエに託す想い

芦屋でのルミナリエ・イベントも他のイベント(星空映画会)も合わせると、今回で四回目となった。約百名のボランティアスタッフに支えられ、総数約二千一百個のルミナリエ行灯が、夕刻から明朝までの間灯り続けた。特に夕刻の着火イベントでは、多くの地元小学生たちによる協力があった為、スムーズにイベントが進行した。回を重ねることに、ルミナリエ行灯の意味が理解されてきているようになる。しかし、まだまだ来場者数に対してルミナリエ参加者数(行灯を立てた人は、三分の一ほど)である。来場者全員参加によるルミナリエ実現に向けて次回も望みたい。

(ルミナリエ担当スタッフ)

協贊報告

五月中旬から各企業に、芦屋の開催をお知らせに伺いました。一年連續での開催を評価してくださり、とても温かい応援をいただきました。今年は全国で「リレー・フォーライフ」が開催される中、名実行委員会から依頼があったということで企業の皆様も支援のあり方に苦悩されていましたが向えました。そんな中でもさまざまなかたちで支援

いただれかした。

収支報告書	
<収入>	
場外寄付	978,568
場内寄付	1,074,595
Tシャツ販売等	441,039
企業協賛等	2,590,971
収入小計	5,085,173
<支出>	
大会運営費	2,419,128
事務局費	195,289
企画関係費	295,376
製作物費	834,239
会場借用費	161,280
会場設営費(テント費用込み)	387,950
会場警備費	152,670
会場サイン費(看板、表示板他)	15,900
ステージ演出・音響費	27,000
ルミナリ工費	81,112
食料費	268,312
諸経費	544,871
傷害保険	144,160
雜費(帽子代、郵送料他)	400,711
支出小計	2,963,999
国際対がん協会寄付	50,800
日本対がん協会へ寄付	1,870,374
来年度活動費	200,000
支出総合計	5,085,173
差し引き合計	0



- 後援
滋賀県立茨園病院
明石市立尼崎市立
伊丹市/神戸市
伊丹市/尼崎市
兵庫県医師会
兵庫市医師会
兵庫県教育委員会
兵庫県医療厚生課
兵庫県新聞社
毎日新聞社
Zutto・毎日放送
讀賣(トヨタケン)放送(株)
● 後援患者会 (順不同)
兵庫県がん患者会団体連絡協議会
がん治療を考へる市民ブルー
がん骨髓炎の和を広げる会
兵庫県立こども病院白百合園病棟
親の会「やさしさの輪」
Za-O法人
がんを認める御恩の会
肝炎炎の会
日本ホスピス在宅ケア研究会
がん患者グループ「さわらはまゆり」
がん癌友会
がん療養施設「あつひの木」
乳がん患者会「あけせのほし」
大阪泉がん患者の会ハイマー
大阪市大がん患者サポート会・れんなん
● 寄付 (五十音順)
北陽リコール・クライチ
北陽ヘルスセンター・ハイナ・ハーバード
北國業平ハイ・オーナ・ハイバード
丸脚ベーリー・ヒーリング・ハイバード
丸脚東洋ハイ・オーナ・ハイバード
丸脚ハイ・オーナ・ハイバード
丸脚ローラン・ハイ・オーナ・ハイバード
アーロン・カーベン・ハイ・オーナ・ハイ・カーヴィス
京都秉教ハイ・オーナ・ハイバード
西館ハイ・オーナ・ハイバード
● 病院 (五十音順)
芦屋市立芦屋病院
大西耳鼻咽喉科医院
神戸大学医学部附属病院
神戸赤十字病院
血衛隊阪神病院
(株)昭和会
芦屋市立芦屋病院
大西耳鼻咽喉科医院
神戸大学医学部附属病院
神戸赤十字病院
血衛隊阪神病院
(株)昭和会
● 報道・ネット関係 (順不同)
朝日新聞社
エフエム放送局
E+K大阪放送局
(株)神戸新聞社
日経BP社
丸曜人
丸曜会(略称)六團会(略称)
● 協力 (五十音順)
株アーティスト
(株)アーティスト
ハカル・ムーン・ムーン・ムーン・ムーン・ムーン

若狭屋市サマー協会	No.10若狭屋市体育協会
若狭屋市本通り商店街	若狭屋市みどり生活支援センター
若狭屋市田舎連合会	アスレジット[Astrid-er-jeet]
若狭屋市専門店会	打出商店街
若狭屋セブン	若狭屋浜東サブセブン
若狭屋商店街	若狭屋浜東商店街
若狭屋市街地活性化協会	若狭屋市街地活性化協会
若狭屋市街地活性化協会	アスレジット[Astrid-er-jeet]
若狭屋商店街	駅西商店街
(有)オリジナルプロフト虹工房	川西商店街
(株)オーリーフ	(株)武井商店
(株)キヤローバン	DTP BASE CAMP
グリーンソーラー(株)クリエイツ	日本オーディオソリューションズ
(株)ルナリックソウル	日本オーディオソリューションズ
「ほくあおぞらかんのん」	小音楽教室 生徒のみなさん
シティドーム(株)	神光住機(株)
「ナマト」アル(株)	セーブグリーライビングスクール
尊養筋整骨院	尊養筋整骨院
(株)スマイルカルチャースト・カレッジ	バーレーンおじさん~安木良明
(株)武井商店	P.M.O.あいや
浜町商店街	フライヤー(株)
バーレーンおじさん~安木良明	マルナカスポーツ
松正水産(株)	ミシコ
ホテル竹園芦屋	モハメドメル
日本オーディオソリューションズ	山口サンモール
日本オーディオソリューションズ	NPO法人
ラボルテック本館 館内名店	LIVE! LIVE! LIVE!
ラボルテック本館 館内名店	美奈子子墓
日本オーディオソリューションズ	アストラセナカ株式会社
アメリカンフットボール会員登録	あすさ監査法人
日本ブレイブリーアーリー生命保険株式会社	アメリカンフットボール会員登録
日本ブレイブリーアーリー生命保険株式会社	株式会社キヤローバン
小林製薬株式会社	株式会社キヤローバン
湖北電子株式会社	株式会社キヤローバン
万有製薬株式会社	日本ブレイブリーアーリー生命保険株式会社
ブリストル・マイヤーズ株式会社	江口洋介(株)会員登録
ソーラー生産保険株式会社	日本ブレイブリーアーリー生命保険株式会社
近畿地方自動車あんしん生命保険株式会社	日本ブレイブリーアーリー生命保険株式会社
株式会社日本通つりや	江口洋介(株)会員登録
ヤンセンフーマーマ株式会社	日本ブレイブリーアーリー生命保険株式会社
ハーバード	日本ブレイブリーアーリー生命保険株式会社

Special Thanks

他、ご支援・ご声援・
ボランティア下さった
全ての皆様